

# Miura Peace Day 2022

みうら 3月18日(土) 2023年  
ピースデー

入場  
無料

潮風アリーナ研修室

(三浦市初声町入江169)

13:00~15:30

(12:30開場)

入退場自由

~大人も子どもも、みんなで  
平和について考える日にしませんか?~

🎬映画

## 西から昇った太陽

### DAY OF THE WESTERN SUNRISE

米国人監督による第五福竜丸の元乗組員3名  
へのインタビューとストップモーション・  
アニメーションでビキニ事件に迫った映画  
(監督: キース・レイミング、2018年、75分)

🎤 映画解説 13:00~13:30

東京都立第五福竜丸展示館  
学芸員 蓮沼佑助さん

🎬 上映会 13:30~14:45

👥 交流会 14:50~15:30

おしえて! 蓮沼さん~核拡散の現状とこれから

映画を通じてビキニ事件から学ぶこと、核拡散の現状とこれからのについて、じっくり考え、語り合  
ましょう!

■共催: 三浦地区労働組合協議会・三浦市



## ！ ビキニ事件ってなんだろう

1954年3月1日にマーシャル諸島のビキニ環礁で米国の水爆実験が行われ、マグロ漁船第五福竜丸をはじめ、多くの漁船が死の灰を浴びました出来事を『**ビキニ事件**』と言います。

三崎でもマグロが大量廃棄され、全国で最も経済的な被害を受けた歴史があります。

それから69年後、深刻な核の脅威が、中東、朝鮮半島、そしてロシアによるウクライナ侵攻と、世界各地で急速に広がっています。

この映画を皆さんと一緒に鑑賞し、改めて核の脅威や平和の尊さについて、語り合しましょう。

東京都立第五福竜丸展示館

学芸員 蓮沼佑助さん

(写真=みうらピースデー2019での講演より)

## ！ 三崎における核兵器の痕跡

漁場で一月も二月も、魚をつって暮らしてきた船員さんは、早く家族に会いたいと思ってもらえませんが、おままではおかへは上げてくれないのでした。

この小さい機械一つでマグロをたべていいかきまるのです。放しゃ能があれば土の中にうめたり海に流してしまうのです。

私のお父さんは戦死しました。だから私は原子ばくだんや、すいそばくだんなどを使って戦争などすれば、おたがいにいやだからぜったいにやらないで、やりたかったら自分の国でやったらいいと思います。

「原子時代」三崎小学校六ノ四 大沢ひろこ、1954年の作文より



◀三浦市における被爆の歴史を市ホームページで全文公開しています。

ビキニ事件三浦の記録

三浦市

### 第五福竜丸の元乗組員の一人、大石又七さん▶

冷凍士として出航中、20歳で被ばく。後遺症と周囲の偏見・嫉妬に悩まされ、被ばくについて家族にも沈黙を続けていました。

1983年、中学生6人への証言をきっかけに、国内外で700回を超える講演活動をするなど、核実験の被害者救済と核廃絶を訴えた生涯でした。

晩年は、三浦市内の高齢者施設で暮らしながら、市内でも講演活動を続けました。(2021年3月逝去)



退院ということに大きな喜びを感じました

- 2018年 映画「西から昇った太陽」製作
- 2020年 世界終末時計「人類滅亡まで残り100秒」
- 2021年 第五福竜丸展示館・開館45周年
- 2022年 核兵器禁止条約・採択から5年
- 2023年 イラク戦争開戦から20年
- 2024年 ビキニ事件から70年
- 2025年 原爆投下・第二次世界大戦終結80年

単位が「分」から「秒」にかわり、より深刻な状況となりました